令和元年度石狩市奨学審議委員会議事録

日 時：令和元年7月10日（水）
9時30分～10時30分
場 所：石狩市役所本庁舎 4階
402会議室

出席委員 市内中学校長4名：坂田委員、飛田委員、山田委員、丸山委員
民生委員 2名：東委員、中川委員
学識経験者 3名：久保田委員、小林委員、津嶋委員 計 9名

欠席委員 市内中学校長1名：大浦委員
学識経験者 2名：河本委員、小黒委員 計 3名

事務局 鎌田教育長、佐々木生涯学習部長、佐々木学校教育課長、
中川学校教育担当主査、宮本学校教育担当主査

傍 聴 個人情報を取り扱うことから非公開

会議次第

1. 教育長挨拶
2. 委員長挨拶
3. 諮問

令和元年度奨学生の選考について

4. 審議

審議に先立ち、事務局において資料等の説明を行い、資料は審議終了後に回収した。

志願者 51名（高等学校 50名、高等専門学校 1名）

【応募状況：事務局説明】

- ・今年度の志願者数は、高等学校50名、高等専門学校1名の計51名である。なお、昨年度の志願者数は、高等学校60名、高等専門学校1名の計61名である。
- ・今年度の志願者のうち、前年度に奨学生として選定されていた者は、29名である。
- ・昨年度は、高等学校59名、高等専門学校1名の計60名を奨学生として選定した。
- ・北海道が実施している「高校生等奨学給付金」を受ける資格がある場合は、給付金との差額を支給することとしている。給付金が年々増額されてきたことにより、今年度は、奨学生として選考されても、奨学金の支給額が0円となる者がいる。

【本年度選考基本方針】

- ・ 他の奨学金制度が利用できないなど、学資の工面が困難で経済的に困窮している家庭のうち、成績が優秀な者を予算の範囲内で選考する。
- ・ 過去3年間の学業成績中、特に最近2年間の分に重きを置くこととする。

5. 答申

高等学校50名、高等専門学校1名の計51名を令和元年度奨学生として選考する。

令和元年7月10日 議事録確定

石狩市奨学審議委員会 委員長 山田 浩人